

TOPICS

- ① 鉄鋼関連情報（社団法人鉄鋼連盟）
- ② QRコード詐欺の増加
- ③ 新札発行

1

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟)

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2024 年 6 月』の資料を閲覧することができます。

<https://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jukyu202406.pdf>

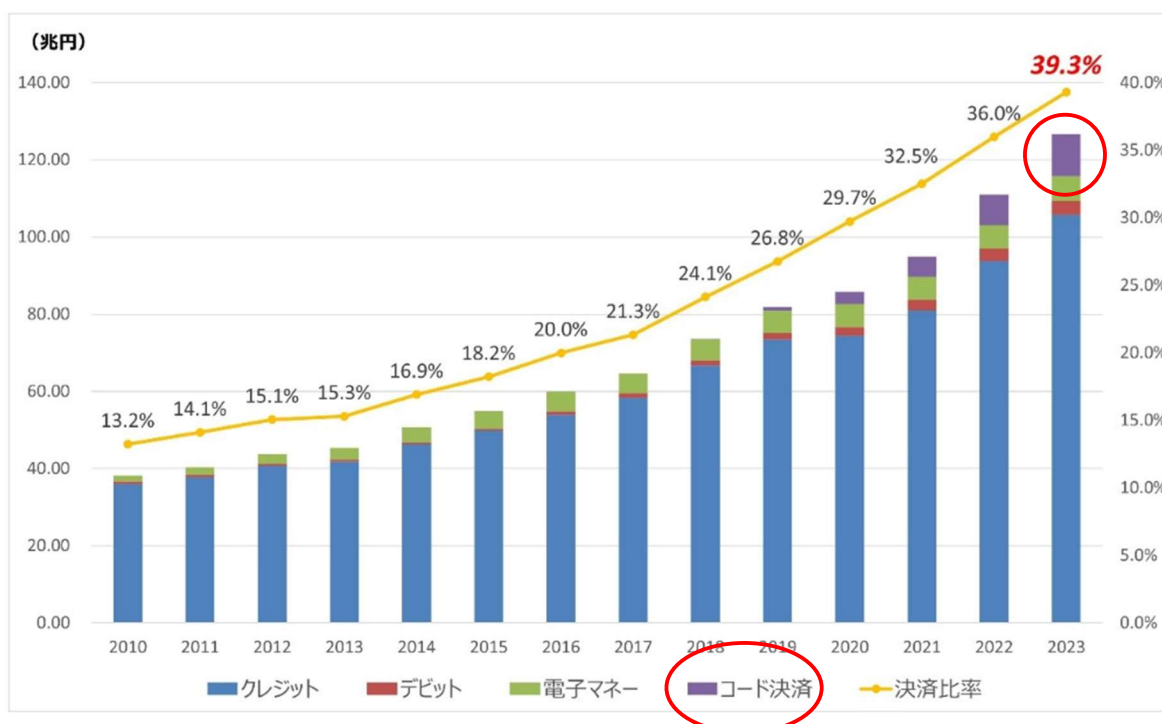
2

QRコード詐欺の増加

■最新のキャッシュレス比率

経済産業省によると、2023年のキャッシュレス決済比率は39.3%で、2013年（15.3%）から2.6倍に拡大しました。

我が国のキャッシュレス決済額及び比率の推移（2023年）



最近ではコード決済が伸びています。

コード決済とはQRコード(注1)を読み取り決済する仕組みです。（ペイペイがシェアNo.1）

■QRコード詐欺が増えています！

QRコード詐欺（クイッシング(注2)）とは、QRコードを悪用したフィッシング詐欺の一つです。

(注1)QRコードは、デンソーウェーブが1994年に開発した登録商標です。高速読み取りを意図した2次元コードであり、今や世界中の様々なサービスで活用されています。

(注2)クイッシングとはクイックリーダーとフィッシングを合体した造語です。

店舗の支払場所、町中の広告等、世の中、いたる所にQRコードがあります。
 犯人は広告などのQRコードの上に偽のQRコードを貼ります。
 またネットでは悪意のあるサイトに誘導するURLをQRコードに仕込みます。



QRコードを読んだら、悪意のあるサイトにジャンプしウィルスファイルがダウンロードされ、スマホ内の情報を抜かれる！

また、エラー表示に見せかけて決済用のクレジットカードのアカウントを入力させて、クレジットカードの情報を抜かれる！

QRコードは外観から何かが書いてあるかわかりません。

ジャンプした先のサイトを信用して良いかも不明です。

■対策

①あやしいQRコードは読まない

②クレジットカードなどは入力しない

③セキュリティーソフトのインストールしておく

「スマホ 無料 セキュリティーソフト」で検索

「QRコード詐欺」にご用心 簡単な手口で多発する被害（エコノミストOnline）

<https://weekly-economist.mainichi.jp/articles/20191001/se1/00m/020/048000c>

そのQRコード危険かも？QRコードフィッシング（クイッシング）の手口とその対策（アルソック）

https://www.digitalsales.alsok.co.jp/col_quishing

QRコードを悪用した詐欺の手口と安全に利用するポイント（キヤノンMJ）

https://eset-info.canon-its.jp/malware_info/special/detail/220427.html

■ 40 年ぶりの新札発行

日銀は 3 日、新紙幣の発行を始めました。1 万円札には日本の資本主義の父と呼ばれる渋沢栄一が描かれます。1 万円札の「顔」が変わるのは、1984 年に聖徳太子から福沢諭吉に切り替わって以来 40 年ぶりです。

新しい日本銀行券特設サイト（国立印刷局）

https://www.npb.go.jp/ja/n_banknote/index.html



■ 新札詐欺にもご注意ください！

警察庁の露木康浩長官は 6 月 20 日の定例記者会見で、発行に便乗して「従来の紙幣は使えなくなると嘘をつき、新紙幣との交換名目でだまし取る詐欺が発生する恐れもある」と述べ、注意を呼びかけました。

新紙幣が発行されたとしても、旧紙幣の法的効力が失われるわけではないため、店舗での支払いなど問題なく利用できます。現行の野口英世よりも古い夏目漱石が描かれている千円札や、さらに古い聖徳太子が描かれた一万円札でも額面のまま使用できます。

新札発行に便乗した詐欺に注意してください

令和 6 年 7 月 3 日に新札（新紙幣）が発行されます
それに伴い、金融庁や財務省、銀行員等関係機関をかたる人物からこのような連絡がくる事が推測されます



古いお札はもう使えなくなりました。
両替するために家まで旧札をとりにいけます
手持ちのお金を準備しておいてください

古いお札が今後使えなくなります。

今なら手数料なしでATMで両替の手続きを案内
しています。今すぐATMへ行って下さい。



ちょっとまって！
その電話詐欺です！！

旧紙幣は通用可能です。
直ぐに使えなくなることはありません
不審な電話は110番！

■最後のお札ともいわれています

「大量に流通するお札としては、今回が最後になるのではないかな」。日本銀行出身の中島真志・麗沢大学教授は、こう予測する。近年はキャッシュレス化が急激に進み、若者を中心に現金にふれる機会も減ってきました。次の変更も20年後だとすれば2044年。その頃には、お札ではない、新たな「通貨」が登場しているかもしれません。

ご安全に！

編集後記

システムソリューション事業部 福永です。

冒頭でもご覧いただいたように、キャッシュレスでモノやサービスを購入する場面は増え続けているようです。仕事に関することでは、出張で電車を利用する際はチケットレスを選択することが多くなりました。

電車や映画などのように多くの人が利用するサービスは、チケットレスが一般的になりつつあります。先日、ライブハウスに参加した時、個人で行うレベルのイベントでも、スマホだけで購入から入場が行えるサービスに驚きました。これだけスマホに依存していると、スマホを紛失した時は大変な事になります。最近、スマホの置き忘れグッズを物色しています。

<https://pmall.gpoint.co.jp/g-ranking/ranking.php?themeid=1691>



発行：根津鋼材株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5(TEL)03-3805-5555

メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長

編集：システムソリューション事業部 ※NEZUシステム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、配信依頼がありましたお客様に発行しております。

配信中止の場合は、お手数ですがhp-master@nezu-g.co.jpまでご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。